

国際交流で学んだこと

鈴木 萌々日

私は、この国際交流には、二つの目標がありました。それは、文化の違いを知る、英語のコミュニケーション力の向上です。

一日目、成田空港につくと、外国人の方がたくさんいて、とても緊張したのを覚えています。現地に着くと、ホームステイファミリーの親子が待っていました。湖に着いてお昼を食べる時、先生に、「話しかけてみたら？」と言われ、私は何歳なのかを聞こうとしましたが、いざとなると言葉が出ず話しかけることができませんでした。夕方になり、ホームステイの家に着くと、自己紹介から始まり、分からない英語があれば、ホームステイ先の家族が必死になってパソコンやスマホで調べてくれました。とてもやさしく、この家にホームステイできて、よかったなと思いました。

二日目のプールパーティでは、全てのホームステイファミリーと会うことになり、どんなことから話そうか迷っていた時、一人の女の子が話しかけてくれました。会話では、分からないこともたくさんありましたが、文の中にどんな単語があるのかを聞き取り、何とか会話することができました。オリバー市での生活は、本当にあっという間に過ぎていき、オリバー市を出発する日になりました。その時、私は気づいたことがあります。友達同士の会話でも、ちょっとした英文で話をしていました。私は、国際交流により、ここまで、コミュニケーション力が上がったのはとてもすごいことだと思いました。カナダでの生活では、日本との文化の違いをたくさん見つけることができました。道を歩いている時、すれ違った人に「Hi！」と挨拶すると、笑顔で返してくれました。カナダ人はとてもフレンドリーだなと思いました。

今回の交流は、たくさん学ぶことがあり、とてもよい経験になったと思います。この経験を今後の将来に役立たせたいです。